

## 世界の主な火山活動

平成 25 年（2013 年）6 月に噴火したと報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。

### シベルチ (Shiveluch) ロシア (図中 A)

期間内、溶岩ドームの北側山腹では、高温の雪崩や赤熱、噴気活動を伴いながら溶岩の流出が継続した。

10 日 09 時 02 分、爆発的噴火が発生し、6.5 分間継続した。噴煙はおそらく海拔 7～8 km の高度まで上昇した。また東京 VAAC の発表によると、14 日と 16 日に噴煙が海拔 4.6km の高度に達し、東に流れた。22 日 12 時 46 分には爆発的噴火が発生し、約 4 分間継続した。同日 13 時 10 分の 2 回目の爆発的噴火では、噴煙が海拔 6 km の高度まで上昇し、北西に流れた。

27 日には、07 時 10 分から 08 時 00 分にかけて強い爆発的噴火が発生した。噴煙は海拔 10～12km の高度まで達し、南東～南西に流れた。50km 南西にある村で厚さ約 2mm の降灰が観測された。28 日の 05 時 06 分と 10 時 01 分に噴火が 2 度発生し、火山灰を含む噴煙がそれぞれ海拔 7 km と 6 km の高度まで上昇した。また、東京 VAAC の発表によると、29 日から 30 日にかけて噴煙が海拔 5.5～6.4km の高度まで上昇し、東～南東へ流れた。

(以上、米国スミソニアン自然史博物館の GVP (Global Volcanism Program) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針 (参考編)」による。)

